

生活習慣病健診

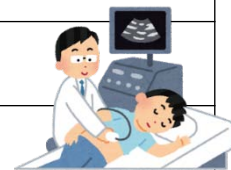
～オプション検査について～

生活習慣病健診では、皆様のご都合に合わせて、ご自身で受診日、健診機関、オプション検査を選択する事が可能です。**オプション検査で「何を調べ、何がわかるのか」**を簡単にご紹介します。オプション検査を選択する際の参考にして下さい。



【オプション検査】

婦人科検査	子宮頸部細胞診	子宮頸部の細胞を採取し、異常細胞（がん細胞を含む）の有無を確認する。異常な場合、 子宮頸がん や子宮内膜症等が疑われる。
	マンモグラフィ	乳房専用のX線検査器で乳房内部の異常を探る。異常な場合、 乳がん や乳腺繊維腫などが疑われる。
	乳房エコー検査	超音波により乳房内部を観察する。異常な場合、 乳がん や乳腺繊維腫などが疑われる。
消化器検査	胃部X線検査	上部消化管（食道、胃、十二指腸）のレントゲン検査。 胃がん、食道がん、十二指腸がん 、胃潰瘍、胃ポリープなどを発見できる。
	胃管内視鏡	スコープを口から挿入し、先端のビデオカメラで胃、食道、十二指腸の状態を観察する。 胃がん、食道がん、十二指腸がん 、胃潰瘍、胃ポリープなどを発見できる。
	ペプシノゲン	血液中のペプシノゲン（胃の消化酵素）量の検査。 異常な場合、 萎縮性胃炎、胃がん が疑われる。
	腹部エコー検査	超音波により腹部の臓器（肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓等）の状態を観察する。 腹部のがん、肝硬変、結石 などが発見できる。
肝炎検査	B型肝炎検査	血液中のHBs抗原を検査。異常な場合、 B型肝炎 が疑われる。
その他	骨密度検査	X線や超音波で骨の強さを測定する検査。 異常な場合、 骨粗しょう症 が疑われる。
	頸動脈エコー検査	超音波により頸動脈の状態を観察する検査。 動脈硬化 の進行状態が確認できる。
肺検査	胸部CT検査	胸部の断層撮影を行い、肺、気管の状態を観察する検査。 異常な場合、 肺がん、肺炎 などが疑われる。
	喀痰細胞診検査	痰の細胞の検査。異常な場合、 肺がん が疑われる。
脳	脳検査	CT、MRIにより脳の状態を調べる検査。 脳梗塞、脳出血 が発見できる。
腫瘍マーカー	PSA	血液中のPSAを検査。異常な場合は 前立腺がん が疑われる。
	CEA	血液中のCEAを検査。異常な場合は 消化器系のがん が疑われる。
	CA125	血液中のCA125を検査。 異常な場合、 卵巣がん、すい臓がん、肝臓がん などが疑われる。



（出典：病院で受ける検査と数値がわかる事典）

大腸内視鏡検査

■ 検査内容

- ・カメラ付きのコードを肛門から挿入し、**大腸の様子**をモニターで観察する検査です。検査には2～4時間程度時間がかかります。（受診する医療機関によって異なります）
- ・大腸内視鏡検査では、検査前日に事前準備として、大腸内をきれいにする処置が必要になります。食物繊維の少ない食事を3食とり、水分を多く摂取し、夜に下剤を服用します。前日から余裕をもって準備ができる日程で検査を受けるようにしましょう。

■ 検査でわかること

直腸がん、大腸がん、大腸ポリープ、大腸憩室、潰瘍性大腸炎などです。



AICS

■ 検査内容

血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に分析する検査です。**がんであるリスクを評価**する新しい検査です。

■ 検査でわかること

以下のがんのリスクスクリーニングを行います。

男性・大腸がん、胃がん、すい臓がん、肺がん、前立腺がん

女性・大腸がん、胃がん、すい臓がん、乳がん、子宮がん
卵巣がん

AICSは、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。所見があった場合には精密検査が必要になります。

※受診する健診機関により実施内容が変わる場合があります。

※健診機関によっては予約が早々に埋まってしまう場合もありますので、早めに予約される事をお勧め致します。